

第43号

いしかわ 成人病予防センター だより

いしかわ成人病予防センターだより

第43号〔2021年〕

発行日 令和3年(2021年)2月発行
金沢市鞍月東2丁目6番地
電話(076)237-6262
FAX(076)238-9207
郵便番号920-8201
郵便振替番号00750-7-16352
E-mail smile@kenshin-ishikawa.or.jp
URL http://www.kenshin-ishikawa.or.jp/



鼠多門・鼠多門橋 写真提供：石川県観光連盟

ごあいさつ

公益財団法人

石川県成人病予防センター

理事長 中泉 治雄

新しい年が明けました。

例年に比べ、静かな年末年始を迎えられた方も多かった事と拝察いたします。

新型コロナウイルスのせいで年末年始のご挨拶も減り、不完全燃焼に感じられたかたも多かったかもしれません。ウイズコロナを乗り越えるまでは、今までにない変革の必要性が試されています。この間、自粛期間が随分ありました。私たちにはどのような道が最適なのか、知恵を絞って考えていかなければなりません。一方でこの間にも我々に忍び寄る悪性腫瘍は成長を止めてくれない、自粛してくれないので、集団検診の報告では、進行がんの割合が増加しているとの見方もあります。日本対がん協会報によれば、検診中止期間が2年以上伸びると5年生存率が低下するという発表があります。胃がんを例に挙げると、内視鏡治療で乗り切れるような早期胃がんが減少し、進行がんの増加が懸念されるという。

石川県成人病予防センターの目的は、仕事世代の方々から、治療しうる状態のがんを発見し、治療後、元気に職場復帰してもらい希望です。

センター職員一丸となって取り組んでおりますのでよろしくご指導ご協力お願い申し上げます。

START



① 1日の始まり

当センターは、県内各地へ赴いて検診を行っています。
 この原稿の依頼を受けたのは12月になってからですが、この頃になるとまだ暗いうちから、出発前の準備を始めることになります。



④ 始業点検

撮影装置の点検は、出発前に必ず行います。実際にX線を出して、自動露出の状態を確認するほか、発電機や自動ドアの動作も確認し、その結果を台帳に書き込みます。



② 機材の積み込み

がん検診と特定健診（循環器検診）を同時に行う総合健診では、何台もの車両で会場に赴きますが、たくさんの資材を持って行く必要があるため、胸部検診車に荷物を積み込んでいくことも多くあります。

③ 消毒用具の積み込み

コロナウイルス対策のため、健診従事者はマスクの着用はもちろん、フェイスガードやゴーグルなどの着用、お一人お一人の検査が終わる毎に機材や従事者自身の手指消毒を行うこと等の感染防止対策が必須となりました。
 そのため、手指消毒や機材の消毒を行うための消毒

液、グローブ、台拭き、予備のフェイスガードなどの用具を積み込み確認します。
 2020年の健診では、コロナウイルス対策を行い、感染防止に努めることが重要となりました。
 緊急事態宣言が出されて健診が行えない中、マスクや非接触体温計を何とか確保し、検診再開に備えました。



↑循環器検診では、消毒用アルコールの数がとて多くなります。
 ←胸部検診車に積み込む消毒用具



検診スタッフに聞きました

精度管理委員会や学会の開催にもコロナウイルスの影響が

がん検診の精度を保つため、機器の管理の他、各種精度委員会等での検診結果の検討や学会・研修会への参加などを行ってきましたが、コロナウイルスの影響で変化がありました。

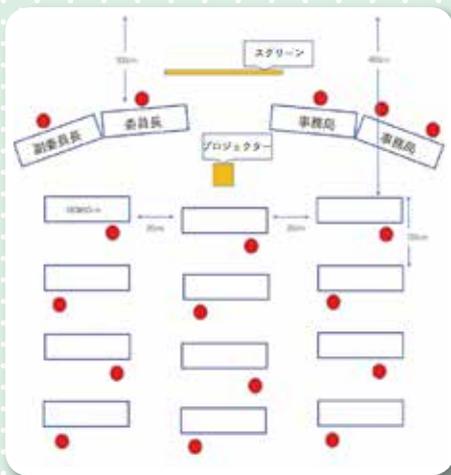
⑦ 精度管理委員会が...

当センターでは、各がん検診、特定健診の精度管理のための委員会を設置し、各部位毎に年に1~2回、検診結果の評価や検討を行っています。

しかし、今年度はコロナ禍で開催ができていません。

肺がん検診委員会ではほとんどの発見がんについて症例検討を行っており準備も整えているので、早期の再開を願っているところです。

一度は開催に向けて準備をしていました。ソーシャルディスタンスを保つための座席レイアウトも工夫したのですが...



⑤ 機材の消毒

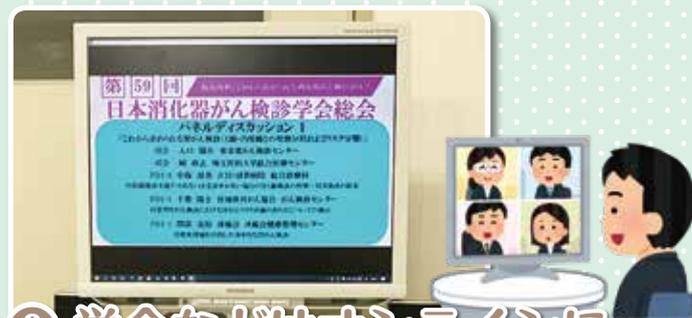
撮影中は、一人撮影する毎に撮影パネルの消毒を行います。同時に撮影技師の手指消毒も行っています。



⑥ 画像のチェック

センターに帰った後は、画像のチェックを行います。

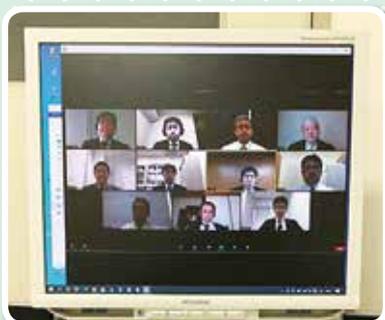
検診車内の画像モニターで、撮影毎に体位や異物の映り込みを確認していますが、車内の簡易モニターではわからなかった映り込みなどもあるので、必要に応じて読影医に報告をしています。



⑧ 学会などはオンラインに

コロナウイルスの影響で、3密、ソーシャルディスタンス、リモートワーク等の言葉が頻繁に聞かれるようになりました。

当センターは業務の性質上、リモートワークによる業務ができないのですが、それでも学会や研修などにはオンライン開催されるようになり、従来なら参加できなかった学会に参加できたりもしました。



↑日本消化器がん検診学会総会の様子です

GOALS!

確認を終えた画像は順次読影を行います。読影以外にも、当日記入していた受診票の処理を含め、たくさんの方のチェックを経た上で皆さんのお手元にお届けしています。



けんしんくん



穴水町
あなみずまち
ANAMIZU TOWN

わが町のがん検診

穴水町 保健師 塩谷 菜摘

写真提供：石川県観光連盟

町の概要

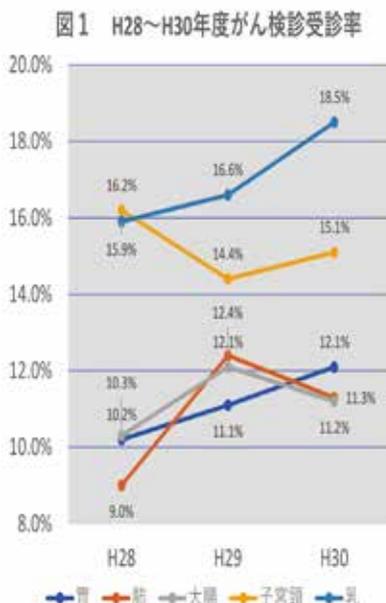
穴水町は奥能登の玄関口として交通の便がよく、日本海側でありながら内浦になる穴水の湾は非常に穏やかで、まるで湖のような景色が続きます。穴水町全体の面積は183.24平方キロメートルと大きく、その多くは世界農業遺産にも認定された自然と人の営みがある里山に囲まれています。

令和2年11月末現在の人口は7,898人であり、年少人口は7.0%（554人）、高齢者人口は48.1%（3,800人）と少子高齢化が進んでいます。ここ数年のがんによる死亡者数は年間55人前後で推移しており、全死亡数の約3割を占めています。奥能登は県内でもがんによる死亡が多い地域ですが、中でも穴水町は群を抜いてがん死亡が多くなっています。

穴水町のがん検診と受診率

種別：胃、肺、大腸、子宮頸部、乳、前立腺
実施期間：集団検診 6～11月（R2は7～11月）
個別医療機関検診（胃内視鏡検査）9～2月（子宮頸・乳）7～12月

過去4年間の受診率は図1のとおりです。



H28とH30を比べると、ほぼ全てのがん検診において右肩上がりとなつていますが、国が目標としている受診率50%には届いていない状況です。

がん検診受診率向上の取組

- ・（周知）
- ・ 町ホームページや広報への掲載
- ・ ケーブルテレビでがん検診受診勧奨CMの放送
- ・ 広報と併せてがん検診ガイドを送付
- ・ 特定健診の受診券送付時にがん検診についても案内し、予約申込みハガキを同封
- ・ 対象者へ受診勧奨・再勧奨を実施
- ・ 検診の前日・当日に防災無線を用いて案内放送（R2は中止）
- ・ 町内に健診PR用のほり旗を設置
- ・ 健康づくり推進員による地域住民への受診勧奨
- ・ 商工会を通じた働き盛り世代への受診勧奨
- ・ かかりつけ医による受診勧奨

（検診の体制）

- ・ 休日における男女総合健診の実施（R2は中止）
- ・ 特定健診とがん検診の同時実施
- ・ 女性ががん検診に併せて骨密度測定の実施
- ・ 平成29年度より予約制を導入
- ・ 平成30年度より広域的な子宮頸がん検診を実施（受診可能医療機関を拡大）
- ・ 令和元年度より個別医療機関での胃内視鏡による胃がん検診の導入（50～74歳）
- ・ 令和2年度より広域的な乳がん検診の実施（個別医療機関でも受診可能に）

受診率向上のために、受診勧奨・再勧奨資料を作成する際は「分かりやすい」「行動に移しやすい」「お

得感がある」の3点に気を付けています。個別に案内を送付されることで、自分のこととして考えられることができ、初回受診者が増加しています。また、受けやすい体制づくりについては、個別医療機関でもがん検診が受けられる体制を少しずつ整えているところです。さらに、受診率向上を図る取組として、検診受診者には1検診あたり2ポイントの健康マイレージを付与し、マイレージを15ポイント集めると達成証と賞品を贈呈しています。

要精密検査受診者の受診状況と取組

ここ数年の要精密検査の受診者状況は次のとおりです。

町では、要精密検査のうちハイグレード判定者には訪問で直接受診勧奨しています。また、ハイグレード以外の要精密検査対象者に対しては電話や個別通知で受診勧奨を行っています。また、精検受診率が低い状況が続いています。

今後はさらに成人病予防センターと連携し、がんによる死亡者数の減少を目指して、がん検診および精密検査受診率の向上に取り組みでいきたいと思っております。

表1 精密検査受診率とがん発見者数

がん種別	精密検査受診率 (%)	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		がん発見者数 (人)		
胃がん	精密検査受診率 (%)	97.0%	65.4%	82.6%
	がん発見者数 (人)	2	0	0
肺がん	精密検査受診率 (%)	—	100%	50.0%
	がん発見者数 (人)	—	0	0
大腸がん	精密検査受診率 (%)	50.0%	54.8%	61.8%
	がん発見者数 (人)	1	0	0
乳がん	精密検査受診率 (%)	89.5%	92.9%	100%
	がん発見者数 (人)	0	0	1
子宮頸がん	精密検査受診率 (%)	—	66.7%	75.0%
	がん発見者数 (人)	—	0	0

結核予防会 事務職員セミナーに参加して

業務課 町元 純



12月11日に結核予防会事務職員セミナーが実施されました。例年は合宿で行われているところ、新型コロナウイルスの影響のためオンラインに変更され、Web会議システム（Zoomミーティング）を使用した講演と班別討議になりました。班別討議では「新型コロナウイルス感染症による職場の変化と対応について」というテーマで各支部の方々と情報交換し、感染拡大前後の変化や感染対策のため現場ではどのような工夫をしているか等、詳細に現状をうかがえましたので、共感することもあり、今後も続く影響の対応を考える上で大変勉強になりました。参加者約50名でのZoomミーティングは、やむを得ず音声（マイク）トラブルやバッテリー切れにより少し中断もあり、明日は我が身と今後ま

た参加者もしくは主催者側として使用する際の注意点とトラブルをフォローする方法を事前に考えておく必要性も実感しました。また、オンラインは発言のしにくさ等、対面よりもやり辛さがあるのではと思っていた反面、常に参加者が見えているため、ひとりひとりの反応がむしろわかりやすく、うなずきや挙手で意思表示を十分確認できました。今回のセミナーを機に、オンライン上で一堂に会する便利さや必要性を感じるとともに、直接対面するより遠いような近いような距離感に感慨深いものがありました。

がん克服者の会 石川よろこびの会街頭キャンペーン

「石川よろこびの会」は石川県成人病予防センターのがん検診で、早期がんが発見された方を中心に昭和62年9月に、「がん克服者の会」として発足いたしました。

「がんが早期に発見され、よろこんでいる、ところから「よろこびの会」という名称になっています。

日本対がん協会が支援して全国に「よろこびの会」があります。

がん検診で早期がんが発見され、自己の体験を通じて、がんの早期発見・早期治療の重要性を広く訴えていくことを会の活動方針としています。

特に「がん体験語り部」運動を活動の柱として、市町・各種団体からの要請があれば、会員が自らの体験を語り、

がんから身を守るためにも、一人でも多くの方ががん検診を受けていただくことを訴えています。

他の活動では、会報の発行・総会の開催、健康に関する講演会の参加、小旅行の実施などにより親睦を図っています。

残念ながら、今年度はコロナウイルス感染症の影響で各種行事が、中止になりさみしい年になりました。

次年度は、会員の方々とがんやコロナに負けない気持ちで会の運営に頑張っていきたいと思えます。

検診で早期がんが発見された方、この機会に一緒に活動しませんか。



金沢市 しいのき迎賓館 (2020.9.9)



リレー・フォー・ライフ・ジャパン石川
 (※リレー・フォー・ライフとはがん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体で
 がん向き合い、がん征圧をめざすチャリティ活動です。)

来年に想いをつなげる メッセージツリー

第3回目の今年は、コロナウイルス感染
 症の影響で昨年までの開催内容での実施
 は、できませんでした。しかし、実行委員
 会による「来年に想いをつなげるメッセ
 ジツリー」を企画しました。
 期間は、9月がん征圧月間(9月1日～
 9月30日) 金沢市しいのき迎賓館で実施し
 ました。

- がんと闘っている方
 - がんで旅立たれた方
 - がんの治療を終えた方
 - その家族の方
- に向けてカードに想いを託し、ツリーを
 メッセージの花で満開にしました。
 また期間中、それぞれの想いを託したル
 ミナリエ点灯も実施しました。



ルミナリエ点灯

がん征圧のための会員入会(募集)に ついてのお願い

当センターは、生活習慣病予
 防のための集団検診、啓発普
 及がんの調査研究事業などを主
 な業務として、長寿社会におけ
 る県民の健康及び福祉の増進に
 寄与する事を目的としておりま
 す。

がん征圧運動の最大の目標は、
 「がん」の予防にあります。皆様
 方におかれましては、この趣旨
 にご賛同頂き会員となつて対がん
 運動にご支援、ご協力を賜り
 ますようお願い申し上げます。

【会員の種類】

- 維持会員「個人」(単年度会員)
会費1000円
- 特別維持会員「個人」(単年度会員)
会費1000円
- 法人会員「法人」(単年度会員)
会費10000円
- 特別法人会員「法人」(単年度会員)
会費10000円



2021年度がん征圧スローガン決定

コロナでも 変わらぬ習慣 がん検診

編集後記

今や毎日のニュースは、新型コロナウイルスから始まり、
 生活の中心が新型コロナウイルスで回っていると言っていい
 ぐらい私たちの中で常に意識をして生活をしていかなけれ
 ばならない存在になっています。

日々感染対策に追われて過ごしている方が多数いること
 と思います。

刻々と変わる状況で正しい対処法をきちんと理解し、そ
 して正しく実行していくことで感染の拡大をみんなで防止し
 ていかなければならないと考えております。

新型コロナウイルスの1日も早い終息をお祈りしています。